

令和6年度 第1回牧区地域協議会 次第

日時：令和6年5月21日（火）

午後6時30分～

会場：牧区総合事務所301会議室

1 開 会

2 牧区総合事務所長あいさつ

3 委員自己紹介

4 地域協議会に係る制度等について・・・・・・・・・・別冊ファイル

5 協議事項

(1) 会長及び副会長の選任

- ・牧振興会理事の選任

(2) 地域協議会の運営について・・・・・・・・・・資料NO. 1～資料NO. 5

(3) 4区合同研修会について・・・・・・・・・・資料NO. 6、資料NO. 7

6 報告事項

川上笑学館の利活用に関するサウンディング型市場調査の実施について

資料NO. 8

7 その他（連絡事項）

- ・地域協議会委員証の交付について
- ・地域協議会委員の名刺作成希望の取りまとめについて
- ・男女共同参画推進センターのご案内の配布
- ・費用弁償の支払い先について
- ・ファイルの配布について

8 閉 会

牧区地域協議会について

	審議事項 (※は根拠例規)	これまでの状況	審議結果
①	会長、副会長の選任 ※上越市地域自治区の設置に関する条例（以下、「条例」という。）第6条	会 長 西山新平 委員 副会長 飯田秀治 委員	会 長 _____ 委員 副会長 _____ 委員
②	会議の招集請求に必要な委員数 ※条例第8条第1項第2号	3人	_____人
③	会議録の確認者 ※上越市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則第5条第2項	各回で名簿順に確認する	
④	議長（会長）はあらかじめ投票権を持つか否か ※条例第8条第3項	定めなし	
⑤	委員が会議の議題を提出する場合の方法 ※条例第8条第4項	「審議事項提出票」を事務局に提出する。	
⑥	地域協議会だよりの編集方法 ※条例第8条第4項	(編集委員) 3人(4班体制)	(編集委員)
		(発行回数・時期) 年3回(6月、12月、3月)	(発行回数・時期)
		(編集方法など) 編集会議を開催する。	(編集方法など)
⑦	会議の座席順 ※条例第8条第4項	名簿順	
⑧	会議の開催日時 ※条例第8条第4項	(開催日) 毎月第三火曜日	(開催日)
		(開催時間) 午後6時30分～ (11月～3月は午後6時～)	(開催時間)
⑨	会議の会場 ※条例第8条第4項	牧区総合事務所	

	審議事項 (※は根拠例規)	これまでの状況	審議結果
⑩	書面による審議 ※条例第 8 条第 4 項	(実施の条件) ・委員の生命の危険または健康を害する恐れがあり、委員を招集できない場合又は召集することが適当でない場合。 ・前項の場合により、当該案件について、委員を招集し、審議するいとまがない場合	(実施の条件)
		(実施の判断) 正副会長の協議により決定	(実施の判断)
		(表決方法) ・委員の半数以上の意思表示をもって、議決があったものとする。 ・前項において、可否同数の時は、正副会長の協議により決する。	(表決方法)
⑪	その他 ※条例第 8 条第 4 項	(傍聴人の受入れ人数) 8 人	_____人

<参考：関連例規>

○上越市地域自治区の設置に関する条例（抄）

(地域協議会の会長及び副会長の選任及び解任の方法)

第 6 条 地域協議会の会長及び副会長は、それぞれの地域協議会の会議(以下「会議」という。)において、委員のうちから選任し、又は解任する。

(会議)

第 8 条 会議は、次に掲げる場合に会長が招集し、会長が議長となる。ただし、会長及び副会長が選任されていない場合で市長が必要と認めるときは、市長が招集し、市長が指名する者が議長となる。

(1) 会長が必要と認める場合

(2) それぞれの地域協議会が定める数以上の委員から請求があった場合

2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 前 3 項に定めるもののほか、会議に関し必要な事項は、それぞれの地域協議会が定める。

○上越市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則（抄）

(会議録)

第 5 条 略

2 前項に規定する会議録の内容は、審議会等が指定した者の確認を得るものとする。

牧区地域協議会だより 編集班

令和6年5月21日

敬称略

No.	氏名	たより編集班	備考
1	飯田 秀治	1	
2	池田 幸弘	1	
3	井上 光廣	1	
4	河野 千夜子	2	
5	清水 薫	2	
6	梨本 正昭	2	
7	西條 英夫	3	
8	西山 新平	3	
9	羽深 京子	3	
10	宮内 尚幸	4	
11	横尾 哲郎	4	
12	和久井 敏夫	4	

牧区地域協議会だより

令和2年6月25日発行（第49号） 発行：牧区地域協議会

ごあいさつ

牧区地域協議会

会長 西山 新平

今年四月に地域協議会委員の任期満了に伴う改選が行われ、新任委員七名を含む第五期の委員十二名が決定しました。また、委員の方々の推薦により、会長という重責をお引き受けすることになりました。今後四年間、地域の皆様方や関係機関と協力しながら職務を全うしたいと思えます。併せて、地域の課題や問題点などを拾い上げ、自主的審議事項として議論し、市に提案したいと考えておりますので、皆様のご意見等をお寄せいただければ幸いです。何卒、皆様方のご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。

さて、今年度の地域協議会については、五月十五日を皮切りに定例会を三回開催しており、地域活動支援事業のヒアリングと審査にも取り組みました。今年度は九件の事業提案があり、基準に沿って慎重に審査を行った結果、提案事業のすべてを採択することに決定しました。採択となったすべての事業が補助希望額どおりの配分となっており、すばらしい事業が実施されるものと期待しております。

今期も、地域協議会だよりを随時発行させていただきますので、ご講読の程よろしくお願ひ申し上げ、就任と発行のご挨拶とさせていただきます。

第五期牧区地域協議会委員が選任されました。

五月十五日に開催された第一回牧区地域協議会において、任命書交付式及び会長・副会長の選任を行いました。

今後、地域の課題解決等に向けて活動していただきます。

（任期：令和二年四月二十九日～令和六年四月二十八日まで）

会長	西山 新平	（山口）再
副会長	飯田 秀治	（岩神）再
委員	池田 幸弘	（高谷）新
	井上 光廣	（荒井）新
	小黒 誠	（原）新
	折笠 忠一	（神谷）新
	坂井 雅子	（小川）新
	佐藤 祐子	（棚広）再
	清水 薫	（宮口）再
	高澤 富士雄	（大月）新
	難波 一仁	（上牧）再
	横尾 哲郎	（泉）新

（敬称略）



令和二年度地域活動支援事業の採択事業が決定しました。

今年度は四月一日から四月二十四日までの募集期間に、九件の事業提案書が提出され、地域活動支援事業の目的に合致しているか、また、牧区の採択方針に合致しているか等の視点から審査を行いました。

五月二十四日に開催した「第二回牧区地域協議会」では、各提案団体から事業説明を受けた後、地域協議会委員の質疑と審査を実施しました。

その結果、提案された九件すべての事業が採択され、補助金額の合計は四百九十七万五千円となりました。

また、牧区の予算額（配分額）が五百万円であるため、二万五千円の残額が生じましたが、協議の結果、二次募集は実施せず市へ返納することに決定しました。

採択された事業については、裏面をご覧ください。



令和2年度 地域活動支援事業採択事業一覧

(単位：千円)

番号	事業の名称	事業内容の概要	団体名	採択額
1	自主防災活動支援事業	自主防災活動が停滞している町内会等を対象に出前研修会や訓練を行い、これらの活動を通して災害に対する知識や技術を習得してもらい、地域の防災力の向上と防災意識の高揚を図る。併せて、自主防災の必要性や重要性を認識してもらう。	牧区防災士会	420
2	屋号を活かし、地域を活性化させる事業	高齢化が進む地区の「屋号」を調査し、表札を作成することで、日本人が誇るべき文化を後世に伝えるとともに、集落全体での活動を通し、牧区に定住しようとする人材の育成と生活環境の維持向上、地域活性化を図る。	屋号を残す会	246
3	地域づくり活性化事業	昨年度に、牧区に必要なものを見据えることを目的にワークショップを行った。この中で立ち上がった事業の内、子育て支援事業の実現に向け、私達自身で助け合い、支え合うことで発展する仕組みづくりの構築を目指す。	NPO法人 牧振興会	578
4	川上 山里の風事業	各種イベントを通して、地域住民が安らぎや誇りを感じ絆を深めることを目的に、国登録有形文化財「川上会館」を整備し、継続的にイベント等が開催できるよう管理していく。併せて、山間地や木造会館の魅力を地区内外へ発信していく。	川上地区協議会	900
5	沖見地区観光拠点づくり事業	令和元年度に本事業を活用してレストハウス「けやき」前の荒廃地を整備し、併せて、紫陽花及びヤマブキの植栽を行った。活動を継続し、整備することで、沖見地区の美しい観光スポットを目指す。	レストハウス 「けやき」周辺 整備の会	260
6	地域の活性化促進事業	地域の活性化と発展持続性、地域外への情報発信を目的に、「まき深山のともしび」を開催する。また、重機等をレンタルし、冬期間におけるイベントの支援を行う。	牧区地区協議会 連絡会議	993
7	「おら村の花嫁行列」再現事業	一昔前、この村にあった「花嫁行列」を再現、保存し、うれしいことを一緒に祝うという地域文化を、大勢の方に体験していただくことで、この地域を愛する気持ちを後世につなげていく。	牧文化協会	333
8	泉 棚田ほたる事業	各種イベントを通して、地域住民が誇りや喜びを感じ絆を深めることを目的に、棚田にモニュメント（棚田の鐘）やLEDライトを設置して整備を行い、継続的にイベント等が開催できるよう管理していく。併せて、山村の魅力を区内外へ発信し、交流人口の創出を図る。	泉町内会	836
9	上牧番所、塩の道、古代詞の保存と観光地域交流整備事業	本事業を活用し復元した「口留番所」について、小学校の勉強会開催や観光客で来場者が増えている。来場者が現地にて安全に歴史等が学べるようにすること及び地域交流、元気なまちづくりを推進するため、環境の整備を行う。	上牧町内会	409
牧区予算額（配分額）5,000		合 計		4,975

編集後記

今年度から牧区地域協議会委員に任命され、初めて地域活動支援事業のヒアリングと審査に参加させて頂きました。様々な団体から事業提案があり、改めて沢山の方々が地元牧区の為に活動されていることに気付かされました。

ヒアリングの際、各団体に共通していたのは、「少子高齢化による人手不足」とのことでした。そんな中でも、各団体は牧区の活性化の為に様々な工夫を取り入れて事業を計画されており、ご苦労がうかがえました。

また、今年は、「新型コロナウイルス」また、感染拡大防止の観点から、計画した事業が実施できるのか」との声が多く聞かれました。何時終息するかは分かりませんが、多くの方が色々な事業に参加して頂けることが、必ず地域の活性化に繋がると思いますので、宜しくお願い致します。

編集委員 池田 幸弘

令和6年度 牧区地域協議会年間スケジュール（案）

日 時	内 容
5月21日（火） 18時30分～	【定例会】第1回牧区地域協議会
6月18日（火） 18時30分～	【定例会】第2回牧区地域協議会 ○地域協議会だより発行
7月16日（火） 18時30分～	【定例会】第3回牧区地域協議会
8月20日（火） 18時30分～	【定例会】第4回牧区地域協議会
9月17日（火） 18時30分～	【定例会】第5回牧区地域協議会
10月15日（火） 18時30分～	【定例会】第6回牧区地域協議会
11月19日（火） 18時～	【定例会】第7回牧区地域協議会
12月17日（火） 18時～	【定例会】第8回牧区地域協議会 ○地域協議会だより発行
1月21日（火） 18時～	【定例会】第9回牧区地域協議会
2月18日（火） 18時～	【定例会】第10回牧区地域協議会
3月18日（火） 18時～	【定例会】第11回牧区地域協議会 ○地域協議会だより発行

4区地域協議会委員合同研修 過去の研修内容等一覧

■ 令和6年度実施時期：秋を予定

■ 過去の研修内容

年度 (実施日)	開催区	内 容	講師
令和5年度 (令和5年6月12日 (月))	板倉区	地域おこし協力隊について	・上越市 地域政策課 ・4区の地域おこし協力隊
令和4年度 (令和4年6月24日 (金))	清里区	今後の市政運営について	上越市副市長 小田 基史
令和3年度 (令和3年12月10日 (金))	中郷区	中山間地域の振興	北信越地域資源開発研究所
令和2年度 (一)		未実施 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	
令和元年度 (令和元年6月29日 (土))	牧区	中山間地域の振興	糸魚川市 上南地区地域づくり協議会
平成30年度 (平成30年7月11日 (水))	板倉区	中山間地域の振興	特定非営利活動法人地域おこし

※平成29年度以前は、牧区と清里区の2区で開催

令和5年度 4区（牧区、中郷区、清里区、板倉区）
地域協議会委員合同研修について（参考）

【主催】

牧区地域協議会、中郷区地域協議会、清里区地域協議会、板倉区地域協議会

【目的】

牧区、中郷区、清里区、板倉区の地域協議会委員が一堂に会し、共通のテーマによる研修(有識者などによる講義など)を行うとともに、日ごろの活動状況などについて情報を交換することによって委員の資質向上を図ることを目的に開催する。

【日時】

令和5年6月12日（月）

- ・研修会 午後3時～
- ・情報交換会 午後5時15分～

【会場】

ゑしんの里記念館（上越市板倉区米増27-4）

【研修内容】

① 地域協議会の取組事例発表

- ・自主的審議をどのように進めているか、地域独自の予算事業の提案について地域協議会としてどのように対応しているかを含め発表し情報交換する。

牧区 15:05～15:15

中郷区 15:15～15:25

清里区 15:25～15:35

板倉区 15:35～15:45

質疑応答 15:45～15:50

（10分休憩）

② 研修 16:00～17:00

テーマ 「地域おこし協力隊について」

- ・都市から移住し、各区で活動する地域おこし協力隊について、どのような活動をしているか、同じ地区の住民としても理解を深め、地域課題の解決に向けた自主的審議の参考にする。

講師 地域政策課職員、4区の地域おこし協力隊（5人）

内容 制度説明と、4区の地域おこし協力隊の活動紹介及び移住して感じる地域の魅力や課題発表（1人5分～10分）

質疑応答

（15分休憩）

（裏面につづく）

- ③ 情報交換会 17:15～18:45
会場は同じ（会費 5,000 円程度）

【出席者（見込み）】

- | | | |
|--------------------|------|--------------------|
| ・ 牧区地域協議会（西山新平会長） | 12 人 | |
| ・ 中郷区地域協議会（竹内靖彦会長） | 12 人 | |
| ・ 清里区地域協議会（古澤文夫会長） | 12 人 | |
| ・ 板倉区地域協議会（平井達夫会長） | 13 人 | <u>委員合計 49 人</u> |
| ・ 各区事務局（事務局 4 名程度） | | <u>職員合計 16 人</u> |
| | | <u>出席者 最大 65 人</u> |

【その他】

- ・ 会場－各事務所間の送迎バスを運行（市マイクロバス）